



平成 30 年 2 月 23 日

各 位

会 社 名 株式会社 C & G システムズ
代表者名 代表取締役社長 塩 田 聖 一
(コード：6 6 3 3 東証第二部)
問合せ先 執行役員 管理統括部長
小 島 利 幸
(TEL. 03-6864-0777)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり平成 29 年 12 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行なうことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当（平成 29 年 12 月期期末配当）

	決定額	直近の配当予想 (平成 30 年 2 月 9 日公表)	前期実績 (平成 28 年 12 月期)
基準日	平成 29 年 12 月 31 日	同左	平成 28 年 12 月 31 日
1 株当たり配当金	13 円 00 銭 (普通配当 10 円 00 銭) (記念配当 3 円 00 銭)	13 円 00 銭 (普通配当 10 円 00 銭) (記念配当 3 円 00 銭)	10 円 00 銭
配当金の総額	1 億 27 百万円	—	98 百万円
効力発生日	平成 30 年 3 月 12 日	—	平成 29 年 3 月 13 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、剰余金の配当等を取締役会の決議により行う旨を定款に定めており、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要な政策として位置付けております。また、利益配分につきましては、企業体質の強化と将来の事業展開のための内部留保の充実を図るとともに、安定した配当を行うことを基本方針とし、各期の財務状況、期間損益、配当性向等を総合的に勘案して決定しております。

当期につきましては、上記方針に加え、平成 30 年 2 月 9 日に公表いたしましたとおり、平成 29 年 11 月 15 日に東京証券取引所 JASDAQ（スタンダード）から同取引所市場第二部へ市場変更されたことを記念し、1 株当たり 3 円の記念配当を実施することといたしました。したがって平成 29 年 12 月期の期末配当は、普通配当 10 円に記念配当 3 円を加えた、1 株当たり 13 円とさせていただきます。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期末	年間
当期実績	0 円 00 銭	13 円 00 銭 (普通配当 10 円 00 銭) (記念配当 3 円 00 銭)	13 円 00 銭 (普通配当 10 円 00 銭) (記念配当 3 円 00 銭)
前期実績 (平成 28 年 12 月期)	0 円 00 銭	10 円 00 銭	10 円 00 銭

以 上